事例で学ぶ　すぐに使える声かけ編

職場におけるメンタルヘルスケアのために、日常の良好なコミュニケーションのコツを学びます。

社員の健康向上やメンタルヘルスケア、といった労働安全衛生への取組みは、企業の社会的責任（ＣＳＲ）の一つと位置づけられ、継続することによって企業価値を高めると捉えられています。

本コースでは、職場における具体的な場面を取り上げ、どのように声かけをしたらよいか、相手の話を聴いたらよいか、というポイントを押さえ、日常のコミュニケーションにおける意識を高めることをねらいとしています。

職場の一人ひとりのコミュニケーションスキルへの意識を高めることで、職場（チーム）全体で相互に支援する雰囲気づくり－メンタル・サポートの風土づくりを行います。

＜本コースのねらい＞

- 職場で起こりがちな事例を取り上げて解説することにより、職場での声かけや聴く姿勢・スキルへの意識を高めながら学習できます。
- 職場(チーム)の環境づくりのために、前向きなコミュニケーションにつなげる視点を盛り込んで解説します。

＜コースカリキュラム＞

第1章「声かけ」は コミュニケーションのきっかけ	1-1「声かけ」の本音と建前 1-2 会話がうまくいく「声かけ」のタイミング 1-3「声かけ」のコツ －関係言葉と事実言葉を使う－ 1-4「声かけ」のコツ －相手の反応をみる－
第2章　事例で学ぶ「声かけ」	2-1 事例①注意したいメンバーに声をかける 2-2 知っておきたいこんなコツ［感じのいい話し方］ 2-3 事例②様子が気になるメンバーに声をかける 2-4 知っておきたいこんなコツ［印象のいい声］ 2-5 事例③相談のために上司へ声をかける 2-6 知っておきたいこんなコツ［リラックスした表情］ 2-7 事例④様子が気になる同僚に声をかける 2-8 知っておきたいこんなコツ［物理的な距離］

＜概要＞

受講対象者	ビジネスパーソン全般
監　修	●武藤　清栄 東京メンタルヘルス　所長
仕様	●想定学習時間：2時間 ●最短実行時間：28分 ●テスト数：1（全10問、ランダム出題）

©JMA MANAGEMENT CENTER INC　無断複製転載を禁じます